

記者発表資料
平成19年5月28日
こども青少年局総務課長
岸村 英憲(電話 671-4263)
こども青少年局企画調整課長
宮本 正彦(電話 671-4280)

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位



ひだまりちゃん

横浜のこどもや若者たちのための総合ポータルサイト 「ヨコハマはぴねすぽっと」開設！

<http://www.city.yokohama.jp/me/kodomo/>

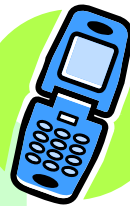
2007年5月28日(月)午後3時「ヨコハマはぴねすぽっと」を開設します。
子育てに必要な情報をタイムリーに提供！
“ほしい”と思った情報にすぐたどりつける工夫も！
また、就職などに悩む若者応援サイトや思春期の子どもたちのサイトも開設。
アドレスをすぐにクリック!!

よこはま子育て情報局

子育て中の保護者に向けて、保育園や幼稚園情報、こどもの放課後の居場所、こどもの医療や保健、児童虐待やこどものいじめなど横浜の子育てに必要な情報をタイムリーにわかりやすくお届けします！

～携帯サイト～

携帯電話から、保育園や幼稚園などの子育て情報にアクセスできます。



若者自立支援サイト「FOR YOU」

自宅にひきこもっていたり、就職できないなど自立に悩む若者達に向けて、様々なメッセージを発信していきます！

* ニートやひきこもりといわれる若者達と自治体が協働で運営

全国初!

ヨコハマ ボーイズ&ガールズ

思春期の子ども達に対して、①自分の命を守り育て、社会に参加していく、②横浜を知り、学び、考え、創りあげていくという2つの視点から情報を提供していきます。



すくすくん

全国初!

横浜こども・青少年白書

WEB版

～課題解決のために、市民と行政が共に考え、行動していくための情報を発信～

横浜のこどもや若者、そしてその家族やそれらを取り巻く社会環境などを統計データや意識調査などによって明らかにします！

「ヨコハマはぴねすぽっと」トップページ (イメージ)



サイトの愛称やマスコットについて…

～公募により決定しました～

応募件数
愛称：51件
マスコット：14件

1 愛称「ヨコハマはぴねすぽっと」 (応募者：仙台市在住の女性)

幸せを意味する「ハッピー」「ハピネス」と場所や光を意味する「スポット」を組み合わせた造語です。このサイト(場所)が発信する情報によって、利用者にハッピーになってほしいというメッセージが込められています。

2 キャラクター紹介



ひだまりちゃん (応募者：横浜市都筑区在住の子育て中の女性)
 「ひだまりちゃん」のモチーフは「太陽」。みんなが幸せになれるよう空から見守ってくれています。
 「ひだまりちゃん」が発する七色の光は、一人ひとりにとって、異なる幸せのかたちを、その人なりの方法で描いていくためのサーチライトです。



すくすくん (応募者：横浜市戸塚区在住の子育て中の女性)
 「すくすくん」のモチーフは「竹の子」。「竹の子」は地中に根を張り、しっかり周りをつながって育っていきます。
 横浜の子どもたちが、地域社会の様々な人と人とのつながりの中で、「竹の子」のようにすくすく育ってほしいとの願いから誕生しました。